



発行：社会福祉法人 心聖会 広報委員会
 発行責任者：吉村 優児
 URL <http://www.e-shinseikai.or.jp/>

(小池更生園)
 〒276-0001 千葉県八千代市小池393
 TEL 047(488)8222 FAX 047(488)8229

(作山更生園)
 〒276-0001 千葉県八千代市小池392
 TEL 047(488)8253 FAX 047(488)8263

経営理念

わたしたちは、利用者の幸せ、利用者の家族の幸せ、地域住民の幸せ、そして、これらを支えることを職員の幸せとして事業に取り組みます。

- ・障害のある人の人格と個性を尊重します。
- ・障害のある人が安心して豊かな地域生活を営めるよう支援します。
- ・障害のある人の喜びや悲しみを共感できる職員であることに努めます。

開園 34周年



小池更生園 正門



園入口 満開の桜

本法人は、4月25日に創立34年を迎えております。これまで支えてきて下さったすべての皆様に感謝を申し上げます。沿革は昭和57年に定員50名の入所施設・小池更生園を開設。10年後（平成4年）に新棟が建ち、定員が90名

（現在は70名）となり、同時に作業訓練棟が完工。さらに7年後（平成11年）には、作山更生園（定員30名・短期入所定員6名）が隣接敷地内に、平成24年にグループホーム2棟（定員20名）が近隣に開設。翌年に小池更生園旧棟の大規模改修事業が完了し、現在に至ります。

熊本地震により被災された方々に、心よりお見舞いを申し上げますとともに、一刻も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。また、日本知的障害者福祉協会、並びに千葉県知的障害者福祉協会を通じて、各施設、及び事業所の被災状況を知り得ているところでございますが、利用されている方々に安心して暮らせる生活が、一刻も早く、常態化するように祈念申し上げます。

関わる法制度は変革の連続でございます。障害者の高齢化に対応することが柱となる障害者総合支援法改正案が、一部を除いて平成30年4月の施行を目指して、先般、国会に提出されました。また、運営面では、来年4月の本格施行に向けた改正社会福祉法が成立しております。対象範囲がこれから盛り込まれるようでございますが、いずれに致しましても、ご利用者や地域の方々から必要とされる法人で在り続けるために、適正な運営を遂行して参ります。これからも、何卒、よろしくお願ひ申し上げます。



社会福祉法人 心聖会
理事長 白鳥 征四郎

就任挨拶



心聖会 藤森 元
社福社法人 心聖会
常務理事 藤森 元

した藤森 元（つかさ）と申します。

何分にも浅学非才、そのうえ障害者支援施設の現場しか経験のない身でありますので、このような重責が務まるものか不安であります。しかしながら、白鳥理事長はじめ心聖会役員の皆様方のご配意にお応えできますよう努力いたしますので、よろしくご指導ご鞭撻ください様お願い申し上げます。

我が国における障害者福祉制度は戦後長きにわたった措置の制度を経て、利用契約制度へと移行しました。社会福祉施設が措置費で運営する制度から事業収入により社会福祉法人が経営する制度にふさわしい内容にするために、ご利用者本位のサービスを担保するための仕組みが作られつつあります。昨年度末国会において社会福祉法改正案が可決され、社会福祉法人の運営について新たな課題も提起されているものと

申し遅れましたが、私は本年度より社会福祉法人心聖会の常務理事として法人の運営に関わらせていただくこととなります

受け止めています。いずれにしましても、ご利用者本位のサービスの提供に向けた運営水準の確保を図るための創意工夫等一層の努力が求められているものと認識しています。

例えば、もっと平たく言えば障害者福祉施設を利用する方々「一人ひとり」を大事にすること「この一点に尽きると考えています。その一点のために私たちが社会福祉法人や障害者施設のあらゆる活動がある」とシンプルに考えているものであります。そして、そのための社会福祉法人の活動は、組織的で、機能的で、倫理的でなければならぬし、そのことに対しひそかに誇りを持っていたいとも思っています。

このような視点から、心聖会の運営する小池更生園、作山更生園、そしてこいけホームの在り様を垣間見る限りにおいては、障害者支援に関わる者の役割や本分をきちんとわきまえた運営をしているように思えます。誠に同慶の至りであります。若く才気あふれる各施設長、課長のもと役員や職員と定期的な情報や意見の交換が行われ、家族の皆様への必要な情報の

提供がなされる配慮がされています。また、多様な研修が施設内外において計画的に励行されています。その結果、ご利用者の権利擁護や虐待防止への意識が醸成され、職場倫理を高めようとする努力が目立ちます。これらの地道な努力（運動）は、施設内が整理整頓され清潔に保たれる、職員の挨拶が気持よくかわされる、また職員やご利用者の身なりもきちんとしている、等に表れ、そのことはご利用者の表情に明確に表れていると感じています。このような日常の在り様の中から、保護者の皆様や地域の方々の信頼が得られていくものと考えています。

しかし、ようやく築いた「美田」も、油断したり慢心したりすると一瞬のうちに荒れ果ててしまうという怖さも私たちは知っています。また、多くの障害者支援施設にあっては、ご利用者の権利擁護への課題と共に行わなければならない課題をいくつか抱えています。ご利用者の高齢化、重篤化への対応や施設においてご利用者の支援にあたる人材の確保の困難さなどがこれにあたります。加えて、心聖会に固有の課題も前向きに検討されつつありますが、いずれもご利用者の生活に関わる重大な課題であり、簡単に事業者のみの努力で解決できる話ではありませんが、関係する方々の叡智と英断をもって取り組むべき課題であります。まずは第一義的に何よりもご利用者の日常生活を大事にしながら、これらの課題解決に挑戦していくことが不可欠であります。今や県内における障害者支援施設の主要な立場の一端を担う施設としての自覚を持ち、その責務を果たしていくときであります。皆さまのご指導ご鞭撻を重ねてお願い申し上げます。整いませんがご挨拶とさせていただきます。

小池更生園便り

今日はどんな髪型

にしてみましたっ？



髪は女性の命です

ご利用者がいつも楽しみにしている出張理容がついにやってきました。前々から笑顔で「今度髪切るの！」と待ちに待ったご利用者がとても多かったです。

5月から訪問理美容サービスマンさんより出張理容に来ていただくように

もここに来るのにどんな方たちに会えるかなとワクワクして来ました」と訪問することが楽しみと

散髪中は少し緊張気味のご利用者もカットし終えるころにはとても良い表情になっていました。「出会い」によってたくさん笑顔が生まれました。散髪が終わったご利用者はみんなさっぱりとした髪の毛でかえってききました。これから夏になり、暑くなるのでご利用者も嬉しいですね。また女性のご利用者は「可愛い？」と何度も聞いたり鏡の前で自分の髪型を見たりと女性らしさも高まった気がします。

周りのご利用者がさっぱりしたので羨ましく思えたのでしようか、今回切ることでできなかったご利用者からは「私も切りたい！」という要望が多く聞かれました。次回を楽しみにしているご利用者も多いので来月が待ち遠しいですね。

新しい顔

橋本絵里子 さん

来園日 3月1日

お掃除や洗濯物片付けを率先して行ってくれています。



自室もきれいに飾っています。

吉田萌実 さん

来園日 4月1日



いつもニコニコ笑顔がとても素敵です。テレビを見て踊ったり絵本が大好きです。

伊藤侑威 さん

来園日 4月29日



笑顔が印象的で気持ちの優しい好青年です。色鮮やかな絵を書く事が大好きです。

受注班

平成28年度 作業班紹介第1弾

室内第2班



ビーズ通しに集中しています

受注班は男性2名、女性11名、計13名のご利用者が活動しています。書店で使用するレジ袋への企業広告の封入作業をメインに行っています。その他の作業はバザーに出品するビーズ、編み物の商品も制作しています。ご利用者は仕事に対してとても熱心でいつも黙々と作業をしています。今年度の受注班は今までの活動以外にも公園清掃や地域清掃を取り入れ、活動の幅を広げやりのある班づくりを行っています。



今年度からの新しい作業場

室内第2班は、女性利用者14名女性支援員5名という女性だけの作業班です。ご利用者のメンバーは昨年度とはほぼ変わらず、慣れた仲間です。日々賑やかに活動しています。活動内容は、昨年度に引き続き紙すき作業を行っています。今年度はビーズ通しという手先を使った細かい作業を取り入れて取り組んでいます。まだ始めたばかりですが、皆さんの意欲を高められるよう、何か形にしていければと考えています。

作山更生園便り

芽吹きを大切に



花びらカーペットの上で

春の散策

園の近くの桜は、今年も見事に咲きました。毎年、春を確かめに、ご利用者と訪れます。

桜を見たり、花びらを触ったり、草木のにおいを嗅いだりしながら、全

身で春を感じていただけるように、ご利用者と散策に出かけています。

春は、生命力あふれる季節です。ご利用者の心にも何か芽吹く、そんな季節です。芽吹きを大切に、ご利用者に寄り添っていきます。

その日、その時、私は

防災の取り組み



避難訓練の様子

4月14日、熊本地方で大きな地震が発生しました。地震発生後も、大きな余震が続き、避難者の方は不安な日々を過ごされています。「まさか自分たちが・・・」という被災者の言葉は、災害が起きれば、誰もが口にしてしまうのではないのでしょうか。

東日本大震災の時、園でも強い揺れにみまわれました。今までにない強い揺れのため、ご利用者も異変を感じた様子でした。発生直後は、職員も動揺を隠せず、その場で動けずいました。しかし、ご利用者の安全確保、

大きな揺れが治まった後の安否・人数確認、ヘルメット・頭巾装着、そして園庭への避難誘導、という流れを体で覚えていたため、大きな混乱もなく誘導できました。

その日、その時に備えるために、繰り返し、真摯に防災訓練に取り組むことが求められます。ご利用者も訓練を積み重ねることで、スムーズに避難ができるようになります。訓練は月1回のペースで行われます。防災委員と、その月の担当者で訓練内容を話し合い、実施されます。訓練後、参加職員にアンケートを配ります。反省点や気付いたことを記入してもらい、次の訓練に活かしていきます。

災害はいつどこで起こるか分からない。「その日、その時は、私は」最善の行動がとれるように、一つ一つの訓練を大切に取組んでいきます。

新人紹介



まえはら ふゆみ
前原 冬実

職種 生活支援員
所属 生活介護班
趣味 読書
座右の銘 「日々、勉強」
一言

分からないことばかりで、不安も楽しみもある毎日ですが、ご利用者や先輩方に学ばせていただきながら笑顔を忘れずに取り組みたいと思います。



まつもと よしひろ
松本 義弘

職種 生活支援員
所属 室内・生活介護班
特技 バドミントン
座右の銘 「努力は才能を超える」
一言

ご利用者の気持ちを考え、毎日が楽しいと思っていただけるようなサポートができるように、努力してまいります。

これから

永年勤続表彰

この度、10年間の永年勤続表彰を頂き大変光栄に思っています。10年間務める事が出来たのも、職員の皆様の指導と協力があって、ご利用者と関わりを深める事が出来たおかげだと思っております。また、保護者の方のご配慮にも感謝をしております。



杉野彩未 (5年) 筒井利光 (10年)

今後、更に15年20年と法人やご利用者と関わりを深め、活気溢れる生活を支援できるように勤務に励みたいと思います。

こいけホーム便り

春の味覚を満喫



春を迎え、こいけ壺番館敷地で育てた菜の花が食卓を彩り、4月中旬頃より、古くから春の味覚として日本の食卓を彩ってきた筍がこいけ壺番館・こいけ式番館の敷地のあちこちからお目見えし、春の息吹を感じる事が出来ます。例年、ご利用者

晴れ間が出てきて、日頃の行いが良いのかな等、職員と嬉しそうに話をしながら、芝生に集いました。旬の筍は、市販の水煮とは違い、みずみずしくほっこりとした食感とともに、甘味、苦みが感じられ、草木が萌え上がる春の味わいです。筍ご飯、焼き筍の味噌田楽、とろろ汁を頬張りとても満足そうにされていました。



焼き筍の味噌田楽

GWにはお出かけ

4月29日(金)に、ご利用者18名職員3名計21名で千葉県房総のむらにマイクロバスを利用し外出してきました。到着すると先ずは腹ごしらえと



良い音鳴りますね

いうことで、芝生の上で、手作りの弁当を食し、その後は、施設内見学を行いました。江戸時代から明治にかけての商家の街並み、武家屋敷などを散策し、房総地方に古くから伝わる文化に触れ、ご利用者は、興味津々と物珍しそうに見て回ります。茶畑を通りかかると茶の新芽を頂け、口にする等多くの方が苦いと顔をしかめていました。また、歌舞伎の舞台上上がり太鼓を叩いて、芸人になった気分でも楽しむことも出来ました。帰り道では、皆さん楽しかった、又行きたいと口々に言っていました。楽しんでもらえ、一緒に出掛けられて良かったなと思えました。

新たな思い
支援員 海老原淳一



この度、作山更生園から異動になり、4月よりグループホームの生活支援員として勤務する事になりました。グループホームは、ゆったりとした家庭的な雰囲気の中、共同生活をしながら住み慣れた地域での生活を継続してもらうための暮らしの場であると受け止めています。一人一人が安心して、その人らしく暮らせるように、サポートしていければと思います。グループホームでの勤務1年目ということで至らない点もございますが、ご利用者の明るい笑顔が見られるように、日々研鑽を積みながら業務に邁進していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願ひ致します。

ご利用者への思い
支援員 鳥羽文字



小池更生園、作山更生園で、経験を積み、こいけホームへ異動になりました。ご利用者は、顔見知りの方が多く、毎朝、笑顔で駆けつけてくれ、思いをストレートに表現してくれれます。こちらもついつい笑顔になり、仕事を今日も頑張ろうという気持ちにさせてくれます。個々に目が届く環境もあり、ご利用者の気持ちが考えられる時間や関わりが増え、お互いに良い関係が築けているのではないかと思います。こいけホームを利用して下さるご利用者が安心して生活し、且つ楽しいと思ってもらえるように、一つ一つ丁寧に支援していきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひ致します。

小池更生園 新人職員紹介



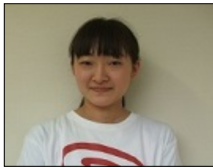
① 氏名

② 職種(所属班)

③ 座右の銘

④ ご挨拶

① 高山 望美 ② 生活支援員(室内第3班)
 ③ 短気は損気
 ④ 4月から小池更生園で働かせて頂いております。少しでも早く仕事に慣れご利用者が楽しく過ごせるように努力していきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。



① 佐久間 悠 ② 生活支援員(室内第1班)
 ③ 『ありがとう』と『ごめん』を素直に言う。
 ④ 以前も知的障害者の施設で働いていました。その経験を活かして、心聖会の発展のため、ご利用者一人ひとりのために日々頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。



① 大洲 香奈子 ② 生活支援員(室内第3班)
 ③ 人生、一度きり
 ④ 知的障害者の施設で働くのは初めてなので分からない事がたくさんありますが、ご利用者と毎日楽しく過ごしていきたいと思っています。宜しくお願い致します。



① 蜂谷 真由美 ② 生活支援員(室内第2班)
 ③ 日々前進
 ④ 支援員としてまだまだ未熟な部分は多いですが、ご利用者一人ひとりの支えとなり、毎日楽しく過ごせるよう頑張りますのでよろしくお願い致します。



法人だより

新人職員のお知らせ

＜小池更生園＞

佐久間 悠

高山 望美

蜂谷 真由美

大洲 香奈子

＜作山更生園＞

前原 冬美

松本 義弘

職員異動のお知らせ

＜小池更生園＞

小林 明日香

(前・こいけホーム)

＜作山更生園＞

三橋 明美

(前・小池更生園)

＜こいけホーム＞

海老原 淳一

(前・作山更生園)

鳥羽 文字

(前・作山更生園)

今後の予定

- 6月 8・9日 小池更生園一泊旅行
- 15・29日 小池更生園日帰り旅行
- 28日 作山更生園日帰り旅行
- 7月 7・8日 健康診断
- 14・15日 こいけホーム一泊旅行

謹んで熊本地震災害のお見舞いを申し上げます

平成28年4月に発生致しました、熊本地震により被災された方々とそのご家族の皆様へ、心よりお見舞い申し上げます。また、皆様の安全と被災地の一日も早い復旧、復興をお祈り申し上げます。

イオンバザー 小池みそ出展

赤みそ	1kg (ポリ袋入)	600円
	750g (ポリ容器)	500円
熟成みそ (2年熟成)	500g (ポリ容器)	400円
白味噌	500g (ポリ容器)	400円
合わせ味噌	1kg (ポリ袋入)	600円
	750g (ポリ容器)	500円

会場:八千代緑ヶ丘店2階アゼリア広場 6月16日(木)

編集後記

私の出身地は、都道府県別魅力度ランキングで3年連続最下位の茨城県。県民からすると、なぜ最下位なのか不思議でなりません。実際、平成25年度観光客数は、公表している42都道府県中15位と健闘している、観光スポットも結構あるのです。

ではなぜ、魅力がないと思われているのでしょうか？

そもそも茨城県民は「PR下手」だと言われております。メロン・栗など日本一の生産量を誇る食べ物も沢山あるのに、「PR下手」ゆえにいつまで経っても茨城といえは納豆のみ・・・魅力を伝えることは、本当に難しいものです。私も広報委員となり、その難しさを実感しております。

新年度第1号の「広報こいけ」はいかがだったでしょうか。これからも心聖会の魅力を発信できればと思います。(G)



小池更生園 自慢の無添加・手作り

小池みそ